

# 兵藤守男 教授 略歴および業績一覧

## 略 歴

- 1958年11月 京都市にて出生
- 1977年 3月 私立同志社高等学校卒業
- 1981年 3月 大阪外国語大学（現・大阪大学）外国語学部ドイツ語科卒業（文学士）
- 1984年 3月 東京大学法学部第三類（政治コース）卒業（法学士）
- 1986年 3月 東京都立大学大学院社会科学研究科政治学専攻修士課程修了（法学修士）
- 1987年 3月 東京都立大学大学院研究生修了
- 1989年 3月 東京都立大学大学院社会科学研究科政治学専攻博士課程中途退学
- 1989年 4月 東京都立大学法学部助手採用（～1992年 3月）
- 1992年 2月 博士（法学）（社博第38号）学位授与（東京都立大学）
- 1992年 4月 放送大学非常勤講師 東京第2（現・東京文京）学習センター（～1996年 3月）、千葉学習センター（～1994年 3月）
- 1993年 4月 千葉大学非常勤講師（～1994年 3月）
- 1996年 4月 新潟大学助教授法学部採用、大学院法学研究科担当
- 2000年 8月 新潟大学教授法学部昇任
- 2001年10月 大学院現代社会文化研究科担当
- 2004年 4月 新潟大学教授人文社会・教育科学系に配置換、法学部担当（現在に至る）、現代社会文化研究科担当（2009年 4月より主担当、現在に至る）、法学研究科担当（～2007年 9月）
- 2004年 4月 新潟大学評議員（～2006年11月）
- 2004年 4月 新潟大学法学部副部長（～2007年 3月）
- 2004年 8月 新潟大学法学部長代行（～2004年10月）

学内委員は多数にて省略

## 学外活動（数字は年度）

1. 非常勤講師 放送大学新潟学習センター2005
2. 公開講座 新津地域学園1999「東西の立憲君主制」；新潟大学医療技術短期大学部（現・廃止）1999「社交と外交」；安塚町（現・上越市）2001「過疎社会の戦略」；津南町2001「21世紀世界政治におけるリーダーシップ」；見附市2001「住民自治の政治と行政」；燕市2002「新しい市民像と望まれるリーダー像」；見附市2002「市町村制度の歴史と現状」・「市町村合併と住民自治」；白根市（現・新潟市南区）2002「統計との付き合い方 基本編・応用編」
3. 新潟大学高大接続模擬授業「社会問題とは？」上越会場2004
4. 新潟大学出前授業「公平とは何か」、「集団の責任」ほか 新潟県長岡向陵高校2009；秋田県秋田南高校2009；山形県山形南高校2010；青森県弘前中央高校2011；新潟県新潟南高校2013；山梨県甲府第一高校2014；栃木県真岡高校2014；秋田県能代高校2016
5. その他
  - (1) TAMAらいふ21「自治と広域的対応を考える研究会」委員（1992年8月～1993年11月）
  - (2) 東京都市町村職員研修所指導講師（1993年8月～1994年3月）
  - (3) 財団法人（現・公益財団法人）日本人事試験研究センター（1994年9月～2006年6月）

## 公費留学・海外派遣

1998年ドイツ連邦共和国ベルリンほか、東京都、1990年ドイツ連邦共和国ボン・ミュンヘンほか、文部省（現・文部科学省）

## 教育活動（科目・項目は最新・最多のもの、数字は年度）

1. 学部講義
  - (1) 政治学 I ・政治制度論1999-2001、2003-2008、2010、2012、2014-

2023、夜間主2005

- (2) 政治学Ⅱ・政治過程論2018-2021
- (3) 政治学Ⅲ・政治学基礎2009-2011、2013-2015、2017、2019
- (4) 政治学Ⅳ・政治学1999-2001、2003-2016、2018、2022-2023
- (5) 西洋政治史Ⅰ・西欧近代政治史1996-1999、2001、2012、2014、夜間主1997
- (6) 西洋政治史Ⅱ・西欧現代政治史1996-1998、2000、2002、2006、2009、2011、2013、2015

## 2. 学部講義（オムニバス）

- (1) Introduction to Japanese Politics 2001-2003、2005-2007、2009、2011
- (2) 政治過程論Ⅱ・政治言語論「決定」「象徴」「政治」2003
- (3) ジェンダー論「ステレオタイプとジェンダー」2004-2011、「皇位継承とジェンダー」2004-2005、2007-2009、「男女平等とジェンダー」2007-2011
- (4) 外国研究基礎「アジアの構成」「比較政治」2004
- (5) 現代社会と法（宗教と法・政治）「宗教と政治」2023

## 3. 学部講義（導入教育）

- (1) リーガルスタディ・大クラス「大学とは、法学部とは／大学生のやり方」2009-2020；「レポート作成の技法と作法」2001-2004；「レジュメ作成上の心得」2005-2007；「ノートの取り方」2005-2012、2014-2018；「プレゼンテーション」2008-2009；「法学に必要なドイツ語・フランス語」2008、2011
- (2) リーガルシステムB「国家主権とナショナリズム」2004-2008；「政治とは何か」2016
- (3) リーガルシステムC「メディアとメッセージ」1999；「首都と遷都」2000

## 4. 学部演習

- (1) 法政演習「政治学」1996-2019；同「政治と映像」1998-2002；同「論証と修辞」2001-2002
- (2) 卒業研究「政治学」2007-2021
- (3) 領域関連演習「政治学」2020-2023
- (4) 政治学基礎演習2003、2018
- (5) 問題発見型演習2003-2011、2013、2017

## 5. 学部その他

- (1) 他学部生向け講義 政治学1998-2000；日本の政治2002-2003
- (2) 留学生向け講義 日本事情社会系A2004
- (3) 留学生向け講義（オムニバス）日本事情社会系A「国会」「内閣」「天皇」2003、2006、2018
- (4) 外書講読 Richard Crossman, *Government and the Governed* ほか1996
- (5) 創生学部講義・演習（オムニバス）「領域概説D 政治学・行政学の概説」2020

## 6. 大学院

政治学特講・演習、ドイツ政治文化論講義・演習、西洋政治史講義・演習、日本の政治と文化、比較政治制度論

## 研究業績

## 1. ヨーロッパの政治

- (1) アーデナウアーの政治指導と西独政界の成立 —連邦共和制における中央と地方— 1992年、博士学位請求論文
- (2) ドイツ社会民主党と路線改革 1987年、東京都立大学法学会雑誌第29巻1号
- (3) アーデナウアー時代の西独政界（1）～（4・完） 1993年・1994

- 年、東京都立大学法学会雑誌第34巻1号・2号、第35巻1号・2号
- (4) ドイツ連邦共和国と大統領制 1998年、法政理論（新潟大学）第30巻3号
  - (5) 現代ヨーロッパの立憲君主制 1999年、法政理論（新潟大学）第32巻2号

## 2. 日本の政治

- (1) 日本の知事と市長（1・未完） 1995年、東京都立大学法学会雑誌第36巻2号
- (2) 天皇の行為分類 2007年、法政理論（新潟大学）第39巻2号
- (3) 皇位の継承 2007年、法政理論（新潟大学）第40巻2号

## 3. その他

- (1) 保守主義論考 2013年、法政理論（新潟大学）第45巻3号
- (2) 政治と映像「映画を教材とする政治学教育（1）～（5・完）  
2000年・2001年・2003年・2005年、法政理論（新潟大学）第33巻1号・2号・4号、第36巻2号、第37巻4号（一部内藤俊彦教授との共著）
- (3) 政治と映像「映画を教材とする政治学教育（補） 2015年、法政理論（新潟大学）第47巻3／4号
- (4) 仮名表記再考 2020年、法政理論（新潟大学）第52巻4号

## 学会報告・研究会活動

- 1. 日本政治学会 分科会 I 報告 占領期の政党政治比較研究「占領下のドイツ政党政治（Party Politics: Occupied Germany）」1992年10月琉球大学（日本政治学会『年報政治学』（1993年44巻、255頁要旨収録）） ほか